

松崎町は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。



広報

ま

つ

ぎ

き

9

No.664

2019
(令和元年)

雲見地区花火大会(8/17)

道の駅・旧依田邸の整備運営状況

町では、道の駅花の三聖苑を改修し、観光交流拠点として活用推進を図るため、整備に取り組んでいます。道の駅の出入口の改善や駐車場の拡張を行うとともに、農産物直売所の建設を予定しており、令和3年春のオープンを目指しています。

道の駅整備運営ワーキンググループ

道の駅花の三聖苑の整備運営に際し、町民等の意見を反映するため、道の駅整備運営ワーキンググループを6月末に設置し、15人の方に委員として参画していただき、検討を行っています。

町としては、ワーキンググループは結論を出す場ではなく、道の駅の整備運営に関わる意見集約

の場と考えており、多くの方が参画し、時間と費用をかけて平成30年2月に策定した「松崎町道の駅パーク構想基本計画」を基本として、今回のワーキンググループでの意見を精査して、反映できるものは取り入れ、整備運営に生かしていきたいと考えています。

今後も検討テーマを設定し、月1回以上の割合で検討を行っていきます。



道の駅花の三聖苑整備改修工事 直売所 完成イメージ

旧依田邸の温泉施設

旧依田邸については、昨年度駐車場を整備しましたが、本年度温泉施設を整備し、来年春のオープンを目指して取り組んでいます。

整備内容としては、既存の施設を生かした形での改修とし、新たに整備した駐車場側に入口を設置します。

現在、道の駅花の三聖苑内にある温泉施設「かじかの湯」につきましては、旧依田邸の温泉施設がオープンする間際まで、今ままでおり営業していきま

道の駅改修により期待される効果

○農産物生産者等の所得増
直売所への農産物等の

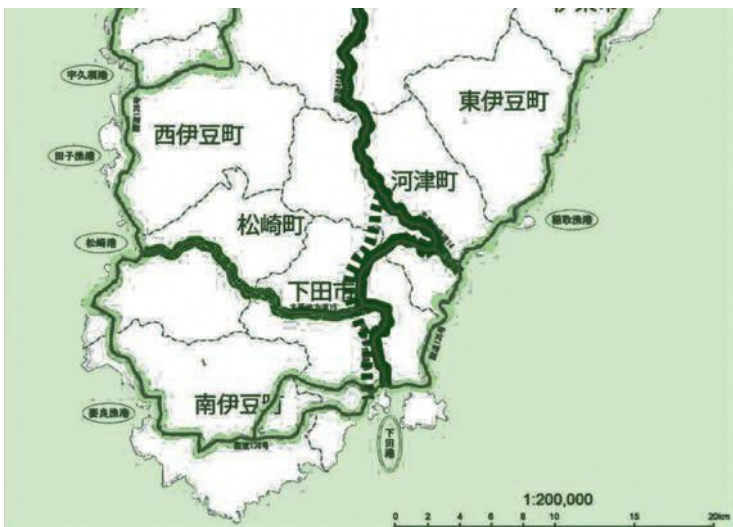
出荷により、生産者の手取り収入の増加につながると考えています。町では、出荷物を確保するため、出荷者の掘り起しにも取り組んでいきます。

○防災拠点としての機能強化
道の駅は、車利用の滞留観光客の避難場所であり、町の地域防災計画では、自衛隊や警察の代替拠点としても位置づけられています。津波

浸水区域外への直売所の整備により食の確保につながるとともに、駐車場の拡張により受入強化が図られます。

○伊豆縦貫道の整備に伴う利用客の増加
現在、伊豆縦貫道の整備が進められ、最終

的には下田までつながる予定となっています。道の駅花の三聖苑の面する県道下田松崎線は、下田方面から西伊豆方面への主要なアクセス道路となっており、車の通行が増え、道の駅に立ち寄る方が増えると考えております。



【問合せ】
企画観光課(42)3964

姉妹都市・地区との交流

松崎から帯広へ

山田祐樹松崎小学校教頭を団長とした小学生ら14人が、7月31日から8月2日まで帯広市を訪問しました。

一行は、帯広市役所への表敬訪問や依田勉三翁のお墓参り、アイススケートやミニホームステイ等で、帯広の子どもたちと交流を深めました。

また、ジャガイモ掘りや十勝産の牛乳を使ったアイスクリーム作り体験等、



▲とかち帯広空港で記念撮影

帯広から松崎へ

帯広ならではの有意義な体験もできました。百年記念館では、開拓にまつわる歴史や当時の生活の様子を学ぶとともに、勉三翁の書いた日記も見せていただきました。勉三翁が開拓にかけた不撓不屈の精神について触れることができました。

この3日間の訪問で、依田勉三翁の偉大な功績に触れるとともに、参加者にとつてすばらしい夏の思い出を作ることができました。

帯広市子供親善訪問団の小学生ら12人が、8月6日から8日までの3日間の日程で松崎町を訪れました。初日は、光る泥だんご作りの体験をし、2日目は役場を表敬訪問した後、依田勉三翁ゆかりの三余塾資料館および旧依田邸

での勉強や、依田勉三翁のお墓参りをしました。

松崎の子どもたちとは、岩地海岸で海水浴を行い、夜はミニホームステイでお互いの交流を深める等、楽しい夏休みの思い出を作ることができました。



▲岩地海岸でのスイカ割り

松崎から安曇へ

松本文貴松崎中学校校長を団長とした松崎中学校2年生ら26人が、8月21日から23日まで松本市安曇地区を訪問しました。

目的は、安曇地区の大自然に触れるとともに、安曇中学校と大野川中学校との交流を通じて地区交流の絆を深めるもので

す。一行は松本市到着後、重文岩科学校と姉妹館提携を結んでいる旧開智学校や松本城を見学しました。

翌日は、高地を散策し、雄大な自然を満喫しました。午後からは、安曇地区の中学生と交流会でレクリエーションを行い、お互いの親睦を深めました。



▲交流会の様子

安曇から松崎へ

松本市安曇地区の中学生ら15人が、7月9日から11日までの3日間の日程で来町しました。

初日は、役場を表敬訪問した後、干物づくりを

体験し、重文岩科学校も見学しました。

2日目は、岩地海岸で地引網と海水浴を行いました。地引網にはいろいろな魚が入っており、生徒たちは手に取り記念撮影をしました。また、湾内でシーカヤックを体験する等、岩地の海を満喫しました。午後からは松崎中学校2年生と松崎海岸でビーチドッジボールや海水浴で交流を深め、楽しい時間を過ごしました。最終日は、体育館で安曇地区の生徒は安曇地区PRのプレゼン等を行い、松崎町の生徒は合唱を披露しました。



▲松崎海岸でドッジボール

【問合せ】

教育委員会(42)3971

体験活動の紹介

教育委員会では、豊かな自然に親しみ、健康で明るい子どもたちを育てるため、各種体験活動を実施しています。

海洋クラブは小学5年生から、みどりの少年団は小学4年生以上で活動しています。

【B & G 松崎海洋クラブ】
B & G 松崎海洋クラブは、昭和60年に設立され、今年度は、クラブ員15人で6月中旬から8月中旬まで、毎週土曜日にカヌー訓練をしながら、海に親しむ活動をしました。今年度は残念ながら、天気の影響で活動を4回しか行うことができませんでした。

【松崎町みどりの少年団】
松崎町みどりの少年団は、昭和55年に設立され、身近にある豊かな自然に触れる活動をしています。

昨年度から「棚田百笑くらぶ」と統合し、石部の棚田での活動もしています。団員は2人ですが、4月から記念植樹や畦塗り・畦付け、田植え等の活動も行い、8月には、富士へみどりの少年団交流会にも参加してきました。今後は、稲刈りや餅つき体験、海洋クラブと合同のスポーツ体験等を予定しています。



▲「みどりの少年団」田植え

【問合せ】
教育委員会(42)3971

8020コンクール 入賞おめでとうございます!

静岡県歯科医師会が実施した、平成31年度噛むカムケア8020コンクールにおいて、松崎町の方が入賞しました。

8020コンクール入賞



近藤 文世さん(伏倉)

8020運動とは、「80歳になっても20本以上自分の歯を保とう」という運動です。20本以上の歯があれば、食事も満足して食べられると言われており、よく噛めることは顎の骨や筋肉が動いて血液の循環がよくなり、脳細胞の活性化につながります。

近藤さんは、歯のこと

も含めて、自分の健康や体に「気を留めること」が大事なのではないかと話してくれました。ご自身もご家庭の事情で、しばらく歯科健診を受けないこともままならなかったのですが、今回のコンクール申し込みが良い機会になったとのことでした。

健康づくりは「食べる」ことから始まり、食べることは「口」から始まります。近藤さんのようにお口のことも気に留めて、8020を目指して健康管理に努めましょう。



あなたは大丈夫？ 歯周病セルフチェック

次の項目の当てはまるものに、チェックしていきましょう。

- 歯ぐきに赤く腫れた部分がある。
- 口臭がなんとなく気になる。
- 歯ぐきがやせてきたみたい。
- 歯と歯の間に物がつまりやすい。
- 歯を磨いたあと、歯ブラシに血がついたり、すすいだ水に血が混じることがある。
- 歯と歯の間の歯ぐきが、鋭角的な三角形ではなく、おむすび形になっている部分がある。
- ときどき、歯が浮いたような感じがする。
- 指でさわってみて、少しグラつく歯がある。
- 歯ぐきから膿が出たことがある。

【判定】チェックの数

□0個の場合
これからもきちんと歯磨きを心掛け、少なくとも1年に1回は歯科健診を受けましょう。

□1〜2個の場合
歯周病の可能性がありますが、まず、歯磨きの仕方を見直しましょう。念のため、かかりつけの歯科医院で、歯周病でないかどうか、歯磨きがきちんとできているか、確認してもらった方がよいでしょう。

□3〜5個以上の場合
初期あるいは中等度歯周炎以上に歯周病が進行しているおそれがあります。早めに歯科医師に相談しましょう。

【出典】
財団法人8020推進財団 歯周病対策で健康力アップからの健康は歯と歯ぐきから

【問合せ】
健康福祉課(42)3966

松崎高校広報く西豆と共にく(連携型中高一貫教育)

1年生職場体験実習

7月24日から26日までの3日間、松崎町・西伊豆町を中心とした賀茂地域の32の事業所で、1年生が職業体験実習を行いました。

【実習後の生徒の感想】

初日は、自分から関われなかつたけど、だんだんと子どもたちが自分のところに来てくれてうれしかった。しゃぼん玉の色遊びでは、みんな興味を持っていて楽しそうだった。先生方の工夫は、すごいと思った。

(聖和保育園)

最後の日の和菓子作りは難しかったけど、いつも売っているものをきれいだなと思って見ていたから、最後にきれいにできたのはよかった。また、挑戦をしたいと思います。

(梅月園)

仕事を教えてもらった後の、「はい」という返事がうまく言えないときがあったけど、実習の最後の挨拶はしっかりできた。働くことの大変さや、コミュニケーションの大事さ、自分からやってみる大切さを学んだ。

(Satouya)

たけど、実習の最後の挨拶はしっかりできた。働くことの大変さや、コミュニケーションの大事さ、自分からやってみる大切さを学んだ。



▲職場体験の様子

中高合同美術教室

8月9日、松崎高校を会場に、中高合同美術教室が開催されました。西伊豆中学の生徒2人と松崎高校美術コースの2年生3人が参加し、落ち着いた雰囲気の中で、鉛筆デッサンに取り組みました。

キッズイングリッシュ

8月9日、松崎高校を会場に、松崎高校の1年生が、小学生にゲーム等を通じて英語の楽しさを伝える「キッズイングリッシュ」を開催しました。松崎・西伊豆両町から、昨年を上回る小学生12人の参加がありました。



▲キッズイングリッシュの様子

オープンスクールのご案内

【日時】10月26日(土)
午前8時50分〜
午後2時30分

【内容】授業・部活動見学
進学相談(希望制)

※試合等により、当日不在の部活動があります。

【問合せ】

松崎高校(42)0131

同窓会総会のご案内

2年に一度の松崎高校同窓会総会を開催します。卒業生の皆さまの親睦を深めるためにも、多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

【期日】9月28日(土)

【日程】正午〜総会

午後1時〜懇親会

【会場】伊豆まつざき荘

【会費】4000円

【内容】

○同窓会の活動報告

○松崎高校の様子

○創立百周年(令和4年)

に向けて

※記念式典は令和5年

【問合せ】

松崎高校同窓会事務局

(42)0131

My Town Topics ～まちのできごと～



鮎のつかみどり体験

7月28日から8月20日まで、道の駅花の三聖苑裏の那賀川で行われ、体験した子どもたちは、水の中を泳ぎ回る鮎を追い掛け、つかみどりを楽しみました。



三浦同志会主催「暴力追放パレード」

8月2日、安心して楽しめる海水浴場を目指し、「暴力追放」ののぼり旗等を持って、雲見・石部・岩地の海水浴場付近を練り歩き、啓発活動を行いました。



ウェルネス松崎主催「バスケットボール教室」

8月4日、ストリートボールリーグで活躍する選手を招いた観戦型の教室が開催され、迫力あるダンクシュート等、生で見るプロのプレーを堪能しました。



松崎町指定有形文化財指定書の交付

三余資料館にある依田勉三直筆の書「留別の詩」と依田佐二平直筆の書「送別の詩」が、町指定有形文化財に指定され、8月5日に指定書が交付されました。

私は食に関する限り、将来、事業承継問題の影響やいかなる経済情勢の変化があつたとしても、道の駅に直売所を創設することは、全町民の食を守る最後の砦になると思っています。そして隣接す

町長室からこんにちは ⑳

少ない予算の範囲内で最大の効果をワーキンググループの皆さんとともに演出していきたい。そして、利用していただくお客さまの第一は町民であり、それから近隣市町の方々、観光客です。あくまでその反対ではありません。私の過去の経験から言うと、観光客目当てで出発した道の駅、飲食店等は、あまりうまくいっていないように思います。

松崎町長 長嶋 精一

「道の駅花の三聖苑」について その2

前回は、道の駅に直売所を整備することについて、私の意気込みを書きました。今回は、なぜそんなに意気込んでいるのかについて、記していきます。

松崎町の問題点は、人口

減少と同時に、個人事業所の減少が起きていることでもあります。商店、食事処、喫茶店、民宿、そして診療

所を含め、大きく減少しています。減少の主な理由は、

跡継ぎがいらないという後継者不足が挙げられます。

つまり、日本各地で起きている事業承継問題であります（診療所誘致も、

まさに事業承継問題の解決策である訳であります）。

私は食に関する限り、

将来、事業承継問題の影響やいかなる経済情勢の変化があつたとしても、

道の駅に直売所を創設することは、全町民の食を守る最後の砦になると思っ

ています。そして隣接す

る天城山房は、直売所の材料を利用し、町民に料理を提供できる施設となります。総じて、道の駅全体が観光交流拠点だけでなく、有事の際は食・住・空間の防災拠点になる訳であります。

私が求める直売所のキーワードは、「シンプル」、「ローカル」、「機能美」、「大衆」、「手作り」であり、へんに都会風であつたり「華

美」な雰囲気は求めません。

少ない予算の範囲内で最大の効果をワーキンググループの皆さんとともに演出していきたい。そして、利用していただくお客さまの第一は町民であり、それから近隣市町の方々、観光客です。あくまでその反対ではありません。私の過去の経験から言うと、観光客目当てで出発した道の駅、飲食店等は、あまりうまくいっていないように思います。

キラリ、輝き人 No.56

仲間と野球を楽しむ

松崎野球スポーツ少年団



松崎野球スポーツ少年団は、小学2年から6年生の19人が所属している軟式野球チームです。日々の練習を重ね、5月に開催された県大会ではベスト8に輝き、42年の歴史の中で初めて県大会より上位の大会へ出場する等、数多くの大会で活躍しています。

キャプテンの磯谷怜皇さんに、入団したきっかけや今後の目標等を聞きました。

— 入団したきっかけは。 —
「友達に誘われて見学に行き、体験で参加したときにとっても楽しかったからです」

— 野球の楽しさやおもしろさは。 —
「仲間と一緒に練習や試合を楽しめるところです。練習は厳しくて辛いけど大会等で勝つととてもうれいです」

— プレーの中で大切にしていることは。 —
「お互いに声を掛け合っている、野球というスポーツを楽しむことです」

— 今後の目標は。 —
「チームとしては、県大会で優勝することです。既に出場が決まっているしずちゅう旗学童軟式野球静岡県大会か、これから予選のある東海大学黒潮旗静岡県大会のどちら

かで優勝したいです。そのためにもみんなで協力して支部の予選を突破したいと思います。個人としては、学童野球もあと少しで終わってしまうので、仲間と楽しくやることです」

山田太一監督に、今年のチームについて聞きました。

— 今年のチームはどんなチームか。 —
「今年のチームは、飛び抜けて優れた選手がいるわけでもありませんが、このような成績を収められているのは、選手同士がお互いの力を認め、一人一人がそれぞれの仕事に全力で取り組んでいる結果であり、団結力の強いチームだと思います」

— 新入団員の募集は。 —
「新入団員は随時募集しています。見学や体験だけでも大歓迎です。ぜひ、グラウンドへお越しください。試合結果や活動予定は、ホームページに掲載しています。『松崎野球スポーツ少年団』で検索してみてください」



▲準優勝した「第43回オール伊豆学童軟式野球大会」での選手たち

Profile

まつぎやきゅうすぽーつしょうねんだん

昭和52年に発足。現在は、小学2年生から6年生までの19人（2年生：3人、3年生：5人、4年生：1人、5年生：5人、6年生：5人）で活動中。練習は、土曜日や日曜日・祝日に、総合グラウンドで主に行っています。

《主な成績》

- ・高円宮賜杯第39回全日本学童軟式野球マクドナルドトーナメント静岡県大会 ベスト8
- ・第43回オール伊豆学童軟式野球大会 準優勝
- ・東海四県選抜大会 出場
- ・第17回J A 共済トーナメント静岡県少年野球大会 出場
- ・第8回しずちゅう旗学童軟式野球静岡県大会 出場

ストップ！悪質商法被害 ～あなたも賢い消費者に～

「IDやパスワードは安易に教えない！」

インターネット上でショッピング等の支払手段として、携帯電話会社が費用を代わりに支払い、利用者は通話料金と一緒に携帯電話会社に商品代金相当額を支払うという、いわゆるキャリア決済があります。たとえば、最近、携帯電話会社を名乗るショートメッセージを消費者に送りつけ、セキュリティ上必要などとして、キャリア決済に必要なID、パスワード等を入力させ、入手したIDやパスワードは安易に教えない！D等を使って、当該消費者になりすまして、ショッピングモールでの高額商品の支払いに利用するといった事案が発生しています。携帯電話会社の規約ではこのようなケースでも当該消費者が不正利用された金額の支払責任があるとされている場合があります（なお、このような条項が事案によっては有効とはいえないと考えられる場合もあり得ると思います）。



©Shigeki Yamada

巻き込まれないためにも、安易にIDやパスワードを入力しない等、慎重な対応が必要です。

（文と絵）司法書士 山田茂樹
【問合せ】企画観光課

（42）3964

町の人口と世帯

（令和元年7月31日現在）
（ ）内は前月比

総人口	6,563人	(-9人)
男	3,119人	(-2人)
女	3,444人	(-7人)
世帯数	2,969戸	(-6戸)
転入	10人	転出 10人
出生	2人	死亡 11人

（7月届出分）
戸籍だより



おめでとうございます(出生)

地区	名前	性別	保護者
伏倉	わたる 弥	男	山田 信介
江奈2	と 和	男	斎藤 幸斗

おくやみ申し上げます(死亡)

地区	氏名	年齢	届出人
江奈2	杉村 慶子	85	元 智
江奈2	菊間 忠	82	明 子
江奈1	関 敏治	46	一 路
那 賀	土屋 三枝	91	秋 信
東 区	細田 欣二	60	智 花
八木山	田口 きくゑ	92	真
西 区	奥村 章	87	和 正
松 尾	鈴木 ヤエノ	98	千 鶴

※この欄に掲載を希望されない場合は、お申し出ください。

町の交通事故

令和元年7月発生分

（ ）内は前年同月比

人身事故	2件	(-2)
物損事故	7件	(-9)
死者	0人	(±0)
傷者	2人	(-2)

松崎文芸
俳句

寝返りす君の背中の日焼け跡
来し方を悔いてどうする夏の月
日暮るるや草とりばあばの丸い背
日焼子の笑顔歯の色際立てり
助手席にかなかな文句をいふかな
日焼せしコーヒー缶で好み割れ
昼花火三発鳴りてあと無言
抜花やねじれながらの垂直に
かたわらに夫が居そうな魂祭り
鎌もてぬ時が終わりや大根まく
気になるや病葉多き夏野菜
水を飲む日焼の顔の揃いけり
遠き日よ野外部活の日焼顔
遅しや日焼の子等の一輪車

深澤 順子
鈴木 基
齊藤 みつ子
清水 高子
山本 一詞
小林 一郎
松田 美智子
細矢 金治
依田 ふじ枝
佐藤 享
土屋 規矩子
石田 宏
夏目 和子
吉岡 うた子